

芽室高校山岳部（女子部） 高体連新人登山大会 2018年9月13日（木）～15日（土）

芦別岳（1726.1m）

8月9月と予定していた練習登山はすべて中止となり、一度もテント泊をすることなく大会を迎えた。胆振東部地震による全道ブラックアウトの影響で期末試験が延期になり、前日まで考査日だったため装備等の準備や買出しも放課後に慌しく終えた。そのためか、朝、柏葉高校に集合したときには、米を始め重大な忘れ物がいくつか発覚した。なんとか保護者の協力のおかげで、事なきを得たが、先行き不安を抱えながらバスに乗り、富良野市山部へ向かった。山部駅前下車、昼食後、徒歩で太陽の里キャンプ場へ。テント設営、夕食の準備と慣れない作業が続くが、米は上手に炊き上がり、失敗の無い豚丼とインスタントスープで1日を締めくくった。

翌朝は4時前には起床し朝食の準備。夜中に雷雨が襲い起こされたものの、天気は回復、予定通り5時半に出発した。男子の中心メンバーは旧道の長丁場に向かい、女子隊他、残りのメンバーは新道コースに向かった。かなりのスローペースで、芦別岳山頂まで5時間15分を要し、後続の男子は力を持て余している様子であった。山頂はまだガスがかかっていたが、下山時には晴れ、振り返ると、山頂には遅れて到着した旧道隊の姿があった。



呻吟坂など時折現れる急登をゆっくり登る新道隊。呻吟坂46か。一番苦しんでいたのは先頭に行く隊長かも。





山頂には旧道隊の姿が



雲峰山の後ろに隠れる芦別岳本峰



雲峰山を登り返す新道隊



見晴台から見渡す富良野盆地、十勝岳連峰は雲の中



数少ない秋の花 エゾオヤマノリンドウ



いかにも怪しいキノコたち



